

公 表 日

平成30年 7月 9日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度 筑後川下流洪水痕跡調査業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 船橋 昇治 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	平成30年 7月 9日
契約業者名	九州建設コンサルタント(株)
契約業者の住所	大分県大分市大字曲936-1
契約金額	4,622,400円(税込み)
予定価格	4,622,400円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県久留米市外
業種区分	測量
履行期間(自)	平成30年 7月 7日
履行期間(至)	平成30年 8月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

随意契約理由書

1. 業務件名 平成30年度 筑後川下流洪水痕跡調査業務
2. 履行場所 福岡県久留米市外
3. 契約の相手方 住 所:大分県大分市曲936-1
会社名:九州建設コンサルタント株式会社
電 話:(097)569-9595
4. 契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、平成30年7月6日に発生した洪水における筑後川下流の洪水痕跡調査を実施するものである。

2) 業務の内容

本業務は、下記の項目について調査を行うものである。
・洪水痕跡調査

3) 契約に付する理由

九州建設コンサルタント株式会社は、筑後川河川事務所における「平成29年度筑後川河川事務所管内（筑後川・矢部川）等における災害時等応急対策設計業務（測量）に関する基本協定」を締結している。

災害時の迅速かつ緊急な対応のため 本業務を遂行するのは本協定により九州建設コンサルタント株式会社が唯一の契約相手と判断するものである。

以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により随意契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
筑後川河川事務所
調査課長